

平成27年5月11日に港北区で発生した火災事案について

1 概要

平成27年5月11日（月）、港北区鳥山町で発生した建物火災に際し、出火元関係者と思われる女性からの119番通報を火災と認識することができず、14分後の近隣者からの119番通報により火災の覚知に至った事案が発生しました。

2 被害程度

(1) 人的被害

死者1名（出火建物2階部分において発見）

(2) 物的被害

- ア 出火建物 木造2階建 共同住宅 延べ面積148㎡ 全焼
- イ 類焼建物 木造2階建 共同住宅 延べ面積90㎡ 1棟全焼、他 類焼2棟

3 経過

8時30分 引継交代（司令第二係 → 司令第三係）（指令台は通常の10人体制）

8時45分 119番通報多発により、事務室の職員に応援要請

8時46分 出火元関係者と思われる女性からの119番通報

応援要請を受けた指令管制員が通報を受信し、火災か救急かを問い掛けましたが、返答が聞き取れなかったため、改めて「救急車ですか」と問いかけたところ、「はい」と答えたので救急要請と判断しました。詳しい状況を聴取しようとしたところ、**明瞭に聞き取れなかったため**、再度救急車の必要性を確認し、通報者本人から不要と言われたことから、出場指令しませんでした。

この際、応援要請を受けた別の指令管制員がチェックに入ったため、**一時的にダブルチェックが遅れました。**

9時00分 近隣者から火災の119番通報（火災の覚知）

【対応】

1 再発防止に向けた現時点での対応

- (1) 休み明けの朝など、**119番通報が集中する時間帯**には、指令台で対応する指令管制員を応急的に**増員（10名→全員対応21名）**し、**指令管制体制を強化**しました。
- (2) **聞き取りづらい通報**については、**応援要請ボタン**を押してブザーを鳴らすとともに画面の表示により、他の指令管制員に応援を求め、**複数の職員で通報内容を確認・チェック**することとしました。

2 事故防止対策検討委員会による原因究明及び再発防止に向けた取組

- (1) 事故防止対策検討委員会を設置し、第1回委員会を開催（5月12日）しました。
- (2) 今後、大学教授などの外部有識者に参画を求め、原因究明を行うとともに、再発防止に取り組みます。

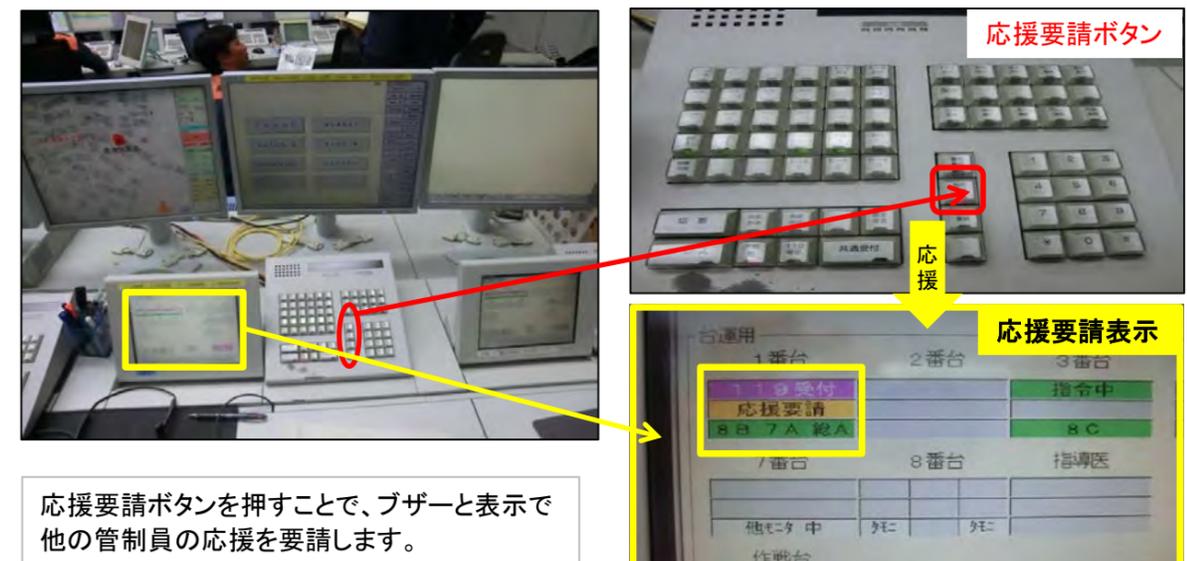
≪ 検討事項 ≫

- 1 事実関係の確認
- 2 原因の究明及び分析
- 3 再発防止の具体的な対策

指令管制員の応急的な増員（10人→21人）



応援要請ボタン(ブザー)による複数チェック



応援要請ボタンを押すことで、ブザーと表示で他の管制員への応援を要請します。